

平成28年度予算見積調書（9月補正予算）

課室名 農業政策課
 担当名 企画・試験研究調整担当
 内線 4032

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B1	次世代技術実証・普及センター（仮称）整備事業費（継続事業第1年次支出額）			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	次世代技術実証・普及センター（仮称）整備事業費（継続事業第1年次支出額）
事業期間	平成28年度～平成29年度	根拠法令	なし	戦略項目			08 埼玉農業の競争力強化	
				分野施策			030201 収益力のある農業の確立	

1 事業の概要
 農業技術研究センター久喜試験場内に「次世代技術実証・普及センター（仮称）」を設置し、県が責任を持って次世代技術の実証、普及を一元的に行う体制を整備する。

(1) 施設整備事業 62,380千円

5 事業説明
 (1) 事業内容
 農業技術研究センター久喜試験場内に「次世代技術実証・普及センター（仮称）」を設置し、県が責任を持って次世代技術の実証、普及を一元的に行う体制を整備する。

(2) 事業計画
 平成28年度 建設工事（実施設計、撤去・建設工事） 62,380千円
 平成29年度 建設工事（建設工事） 61,187千円
 備品購入 20,769千円
 合計 144,336千円

(3) 事業効果
 県内生産者へ次世代技術の普及が図られる。

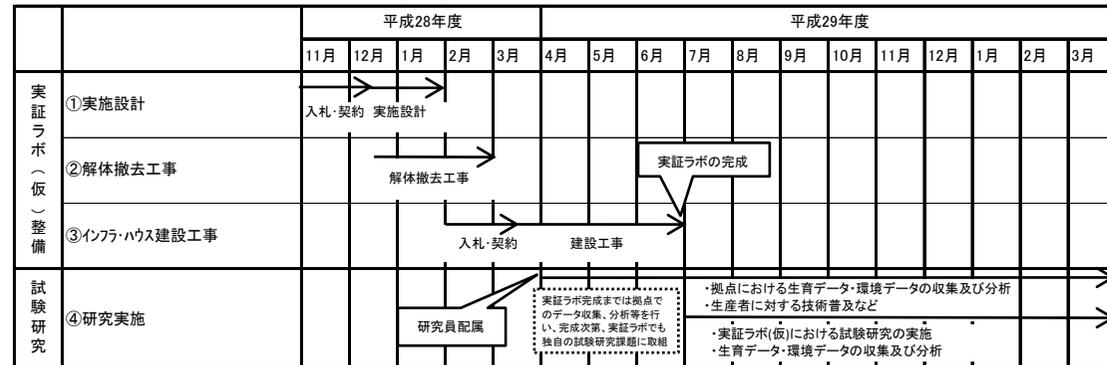
(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況
 県、民間企業、農業団体等が一体となり、次世代技術の実証、普及を図る。

2 事業主体及び負担区分
 (県10/10)

3 地方財政措置の状況
 地域活性化事業債56,000千円の元利償還金の30%を後年度、基準財政需要額に算入

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
 検討中

施設整備及び試験研究のスケジュール



要求額・審査額		県債				一般財源	補正後の予算額	当初予算額	現計予算額
決	62,380	62,000				380	62,380		
要	62,380	62,000				380	62,380	うち一財	うち一財
現	0					0			

【審査の考え方】
 「県が責任を持って次世代技術の実証、普及を一元的に行う体制」を整えるため、要求額を措置した。